

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 19 年 12 月 20 日 (2007.12.20)

【公表番号】特表 2007-524970 (P2007-524970A)  
 【公表日】平成 19 年 8 月 30 日 (2007.8.30)  
 【年通号数】公開・登録公報 2007-033  
 【出願番号】特願 2006-547089 (P2006-547089)  
 【国際特許分類】

**H 0 1 H 36/00 (2006.01)**

**G 0 6 F 3/041 (2006.01)**

【F I】

H 0 1 H 36/00 E

G 0 6 F 3/041 3 3 0 B

H 0 1 H 36/00 M

G 0 6 F 3/041 3 8 0 H

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 11 月 5 日 (2007.11.5)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

タッチパネルと、

前記タッチパネルに結合された複数のセンサであって、前記タッチパネルにおける屈曲波を検知し、かつ前記検知屈曲波に応じて屈曲波信号を生成するように構成された複数のセンサと、

前記タッチパネルに結合され、かつ前記タッチパネルに屈曲波を誘発するように構成されたトランスデューサと、

前記複数のセンサに結合されたコントローラであって、前記誘発された屈曲波に応じて非タッチ状態信号を識別し、前記非タッチ状態信号を前記屈曲波信号と比較し、かつ前記比較に基づいて前記タッチパネルにおけるタッチを検出するように構成されたコントローラと、

を含むタッチ検知デバイス。

【請求項 2】

タッチ情報を決定するための方法であって、

駆動信号を用いてタッチパネルに屈曲波を誘発するステップと、

前記誘発された屈曲波に応じて非タッチ状態信号を識別するステップと、

前記タッチパネルにおけるタッチに応じて屈曲波信号を生成するステップと、

前記屈曲波信号および前記非タッチ状態信号を比較するステップと、

前記比較に基づいて前記タッチパネルにおける前記タッチを検出するステップと、  
を含む方法。